

様式第1号（第4条第1項、第5条第1項関係）

整理No. 22

答弁指定事項進捗状況調書

本会議名等		議員名	平沼 昌平	確認年月日	H29.9.22			
開催日	H29.9.15	議案名等	定住・移住促進に向けた考え方について (一般質問)					
会議名	定例会9月会議							
質問要旨		町長は1回目の答弁の中で定住促進なり水産業、農林業それぞれに奨励金を出して、それなりの成果を得ている、また、出産祝金を始めてからは第3子以降の出生数が増加傾向にあり、人口減少の緩和を見ていることから一定の成果は上がっているという判断の下でまだ検証はしていないということですけれども、総合計画の後期実施計画策定までに制度の検証をしていきたいという考えでよろしいですか。						
答弁要旨  (答弁者：鳴海町長)		施策や制度については、一般的に3年から5年を目途に検証を加えながら、改善があれば加えていくという形が一般的と考える。当制度は平成24年度、村田町長時代に私が企画を担当した時に制度化して、今に至っており、自分が選挙公約で追加したものもあり、若い人達の子育て環境に力を入れたいということで、進めている。本来、制度が走ってもう6年以上経過し、その間しっかりと検証すべきだったが、しっかりと検証を役場全体として行っていないが、総合計画前期の中では、この制度を継続することを考えている。後期にあたっては、財政的な問題、時代の変化もあると思うので、改正が必要であれば直していく。継続するものは継続し、新しいものが必要であれば、取り入れていくという形で、内部でしっかりと検証をしていきたいと思っています。						
対応・進捗状況		対応済み (平成 年 月 日)	対応中	実施不可				
取り組み状況		<p>■平成29年12月1日 現在</p> <p>定住・移住施策の検証については、これまでの成果や課題などの洗い出しまた、これまで制度の対象となった方から意見を聴取することなども必要でありますので、検証方法等について担当課を中心に協議を進めております。</p>						
調査を終了する本会議			平成31年度定例会12月会議					
その他参考事項		追跡内容は上記の1項目としました。						